

大和郡山 防災ニュース 6.4月

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、動きや情報を提供します。

今年の1月1日に能登半島で最大震度7の地震が起こりました。地震はいつ、どこで起こるかわかりません。奈良において発生の可能性や被害想定が高いのは「奈良盆地東縁断層帯」による地震です。「ハザードマップ」はこの断層が動くことを想定しています(想定死者461人、住家全壊約1万戸、最大避難者3万2千人)。

災害への備えできていますか？

～「もしも」の地震に備えるポイント～

(1) 命を守る行動(いざ、地震が起きたらどうする?)

【大きな地震が発生!!】⇒まずは身の安全を確保する

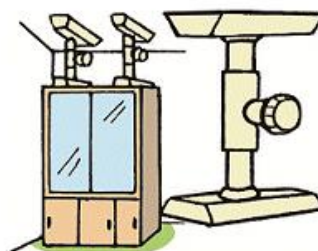
- ①低い体勢をとる(テーブル等の下に潜る)
- ②頭部を保護する(クッション又は手のひら)
- ③揺れがおさまるまで動かない

★調理器具や暖房器具などの火は無理に消そうとはせず、一旦揺れが収まってから、消す。



(2) 家具の転倒防止対策

家具の転倒防止は減災行動の基本です。日ごろからの備えとして家具を固定し、万が一家具が倒れた場合に備えて家具は安全な場所に配置しましょう。



(3) 備蓄品の備え

最低でも3日分、出来るだけ7日分の備蓄品を用意しましょう。

○食料備蓄の目安

1日3食、水は1日3ℓを基本に

おすすめの備蓄食：アルファ米、レトルト食品、缶詰、お菓子 など

☆ローリングストック法を活用しましょう

普段から多めに食材、加工品を買っておき、使ったら使った分だけ新しく買い足しておくことで、常に一定量の食料を家に備蓄しておく方法です。

○配管損傷でトイレが使用できない場合があるので、トイレ処理剤を備蓄することも重要です。

【備えておくと便利な物品】

カセットコンロ	ガス・電気が使えなくなった時のために
毛布・レジャーシート	防寒対策に
トイレットペーパー	いざという時に足りなくなる可能性
ポータブル充電器	スマートフォン・携帯電話の充電に
ビニール袋	給水や簡易トイレ、料理など多用途

※総合防災マップにも、災害の備えについて記載しています。そちらの方もご確認ください。

**自治会などの防災出前講座依頼も受付中！
少人数でも訪問します。災害対策課までご相談ください。**

このニュースは、災害対策課、市内の各支所、矢田コミュニティ会館、南部公民館で配布しています。また、市のHPでもご覧になれます

[大和郡山防災ニュース](#) 🔍 検索

消防団のニュースは、『大和郡山市消防団へようこそ！』をご覧ください

[大和郡山市消防団へようこそ](#) 🔍 検索

発行人 市役所災害対策課